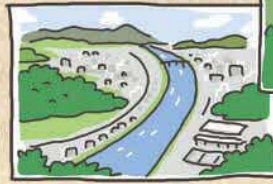


戦国の歴史ロマンを感じながら 三原の城跡を歩いてみよう

H O N G O

新高山城跡

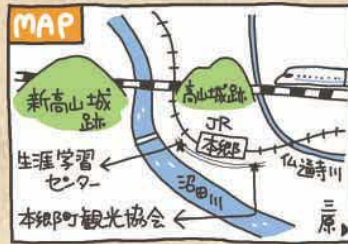
標高約197.6m。1552年、小早川隆景(17代目、毛利元就の三男)が築いた。



新幹線が通ったらラッキー!?

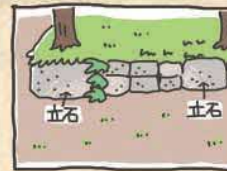


沼田川や瀬戸内海景色がばうばう!



高山城跡

標高約190m。1206年、小早川茂平(4代目)が築いた。

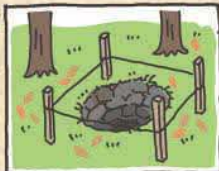


扇の丸の石垣
大きな石(立石)を中心に配置された独特な石垣。



Iワオ丸

景色がよい。櫓(やぐら)を建てる跡がわかる。



釣井の段
土派な石積みの大井戸が6ヶ所も! 武士が生活を営んでいたんだなあ...



本丸

毛利元就と隆元が来て、親子で宴をしたらしい。



国真寺跡

父元就や母の法要を行った。1600年以前の瓦がたくさある!



御城印
セリ絵限定バージョン!!
500円(税込)!!

ぜひガイドさんに聞いてみて!!
本郷町観光協会(9月~12月)
TEL-FAX 0848-86-5717

20才 ← 隆景 19才



番所

武士が見張りをする所。3ヶ所ある。土塁が残っている。3番目の番所は、ハルシカケが...!?

三原城跡

三原馬車直結! 1567年、小早川隆景が築いた。



船入櫓跡・岩礁

船入を監視していた所。櫓台の上の広場にも入れる。(8じ~17じ)



本丸と二ニ丸の境にある石垣と水堀が残っている。

天主台跡

天主台があった所。馬講内から行ける。(6じ~22じ) 海から築いた石垣は日本で最初といわれている。



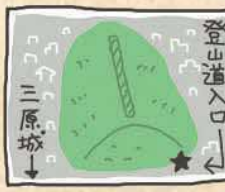
うきろピーにマップもあるよ!



三原城は隆景が築いた水軍の拠点の城。別名三原城。新幹線の通る。三原のシンボル。今でも天主台跡や外堀の石垣が各所に残っている。その後、三原山頂から三原市街地及び瀬戸内海が見渡せる! 歴史を感じながらハイキングを楽しんで!

桜山城跡

標高約80m。鎌倉時代に山名氏が築いたといわれている。



三原城跡の後ろにあってこもりとした山に見えるが実は奥行きがある。中腹から眺める三原城跡も趣深い!



井戸や堅堀、土塁や石垣が多く残っている。武士の営みが感じられる。



水分補給を忘れず! 杖があるとき歩きやすい!

小早川隆景

(たかか)

毛利元就の三男。小早川家の養子となり17代当主。『三矢の割』の通り、本家毛利家を支えた。1555年厳島の戦いでは、水軍を味方につけて毛利氏に勝利をもたらす。豊臣秀吉にも認められ五大老の1人に。とにかくスゴイ人なんだ!!

<問合せ>
三原市教育委員会
文化課
TEL 0848-64-9234

ミハララッセ大図鑑

vol.11
illust
池田泰雄

三原・世田の自慢を詳しく解説していきます。二水をはみくだけ、ミハララッセのことが丸わかり!!